



子供たちの瞳に希望のひかりを!

参政党 上越市政改革委員

のぞみ

わたなべ希



3つの重点政策

今号では、上越市政改革委員の「わたなべ希さんの3つの重点政策」を特集します。

日本の精神と伝統的価値観を取り入れた教育で、
誇り・喜び・感謝を持つ子供たちを育みます。

思春期の子育てサポートを充実させ、家庭・学校・社会が連携して、街全体で子供たちを愛情で包み込みます。

人格形成に多大な影響をもたらす、
学校行事や課外活動を存続させ、
人生の糧となる経験を子供たちに保証します。

我が国我が故郷の宝である子供たち。

家庭・学校・社会全体でたっぷりと愛し、自己肯定感を高く持ち、自分を大切にし、自分と同様にすべての人を大切に思う子供たちに育てます。誇りと生きがいをもって一生懸命に社会の発展に貢献する大人の姿を見せることで、将来へのビジョンを描けるように支え育んでいきます。未来への希望にあふれ、きらきらと瞳を輝かせる子供たち、日本や上越が大好きな子供たちを、みんなで育てていきましょう。

そのために私の持てるすべてを投入してまいります。

わたなべ希

地域から日本を変えるために、
わたなべ希さんの力が必要です。

神谷 宗幣

参政党 代表／参議院議員



日本人ファースト
参政党

これ以上、日本を壊すな!

わたなべ希
HP



プロフィール

- ・1972年9月生まれ53歳。
- ・富山市出身／上越市在住歴22年。
- ・夫と子供5人の7人家族。
- ・東京学芸大学教育学部卒業。
- ・公立中学校の英語教員、米国オレゴン州での日本語教員の経験を持つ。
- ・城北中学校、城東中学校、城西中学校、春日中学校、板倉中学校、潮陵中学校において、講師として勤務。
- ・おとめ座、A型。MBTIは指揮官。



ホームページで参政党をチェック!

HPはこちらから

◎ 参政党とは

◎ 党員募集中!

◎ 参政党の政策



<https://www.sanseito.jp/>



参政党
sanseito

DIYタイムズ vol. 号外

2025/10/06

発行元：参政党事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂 3-4-3
赤坂マカベビル5F
お問い合わせ・ご連絡：info@sanseito.jp



sanseito.jp

日本人ファースト参政党



ホームページで
ぜひ参政党のことを
知ってください。

“3つの柱と9の政策”

※ その他の ※
参政党の政策は
※ こちらから! ※

1 日本人を豊かにする

の柱
～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず減税

現在、日本の国民負担率は約45.8%に達しています。この国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の3分の2は手取りで残します。

2 “勝つ産業”で日本再興

人工知能・製造業（自動車など）・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援。これらの成長産業を支えることで、国際競争力のある持続可能な経済を築きます。

3 行き過ぎた外国人受け入れに反対

日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り組み、国民生活と国益を第一に考えた安全で安定した社会を実現します。

2 日本人を守り抜く

の柱
～食と健康・一次産業～

4 米の確保と食の安全

現在の食料自給率38%という危機的状況を打破するため、食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進。日本の未来を守る「食」の再構築を。

5 GoToトラベルで医療費削減

健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し、予防医療への取り組みと国内旅行支援を組み合わせた政策を提案します。

6 金儲け医療・WHOパンデミック条約に反対

参政党は、外圧に屈しない独立した感染症対策の体制を構築すべきと考え、医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型感染症対策を見直します。

3 日本人を育む

の柱
～教育・人づくり～

7 偏差値重視の管理教育を廃止

偏差値重視の教育から脱却し、自国への誇りや家族愛、社会貢献意識を育む教育を進めながら、愛と勇気を土台にした新しい教育で、日本の再生を図ります。

8 子供一人につき月10万円

すべての子供に平等な教育機会を提供するため、0～15歳の子供一人につき月10万円の教育給付金を支給。安心して子育てできる社会の実現に向け、経済的支援を強化してまいります。

9 憲法づくりで政治に哲学を

参政党の憲法草案はこちら▶



参政党は、護憲・改憲という枠を超え、日本人自身が自らの手で新たな憲法を創る「創憲」を提案。ゼロから憲法を創ることで国民の意識改革を促します。

参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

国民が政治に参加する／

参政党

sanseito

◎参政党はHP/SNSでさまざまな情報を発信しています



参政党事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂 3-4-3 赤坂マカベビル5F
お問い合わせ・ご連絡 / info@sanseito.jp